

電気装置の配置に関する表示方法 (配線図)

配線図には電気回路を示す CIRCUIT DIAGRAM (回路図) と、電気装置の配置を示す WIRING DIAGRAM (配線図) とがある。

回路図 (CIRCUIT DIAGRAM)

- 1) 各回路は、その機能別に表示されている。従って一個の構成部品が数個の機能と回路を合せ持っている場合は、機能毎に破断線 (— — — — —) で分け、点線 (.....) で囲ってある。
- 2) 確認方法： 識別マークは2種類ある。
 - a) 図中の太文字
 - 太文字の数字は構成部品の識別マーク
 - コードの中央に記載された大文字のローマ字 (例へば、A, B, C等) はワイヤリングハーネス (配線の束) の識別マーク
 - b) ターミナル部の小文字
 - 配線接続部の識別マークで、接続部に小さなローマ字で記載されており、配線端部に取付けられた保護チューブの色を示す。(例へば、Bo, Ve 等) これらのマークの前に付けられた F. マークは、後につづく識別マークが配線コードそのものの色であることを示す。(例へば、F. N, F. Ve 等)

註 間違える恐れのない配線には、マークを付けていない場合もあるので注意。

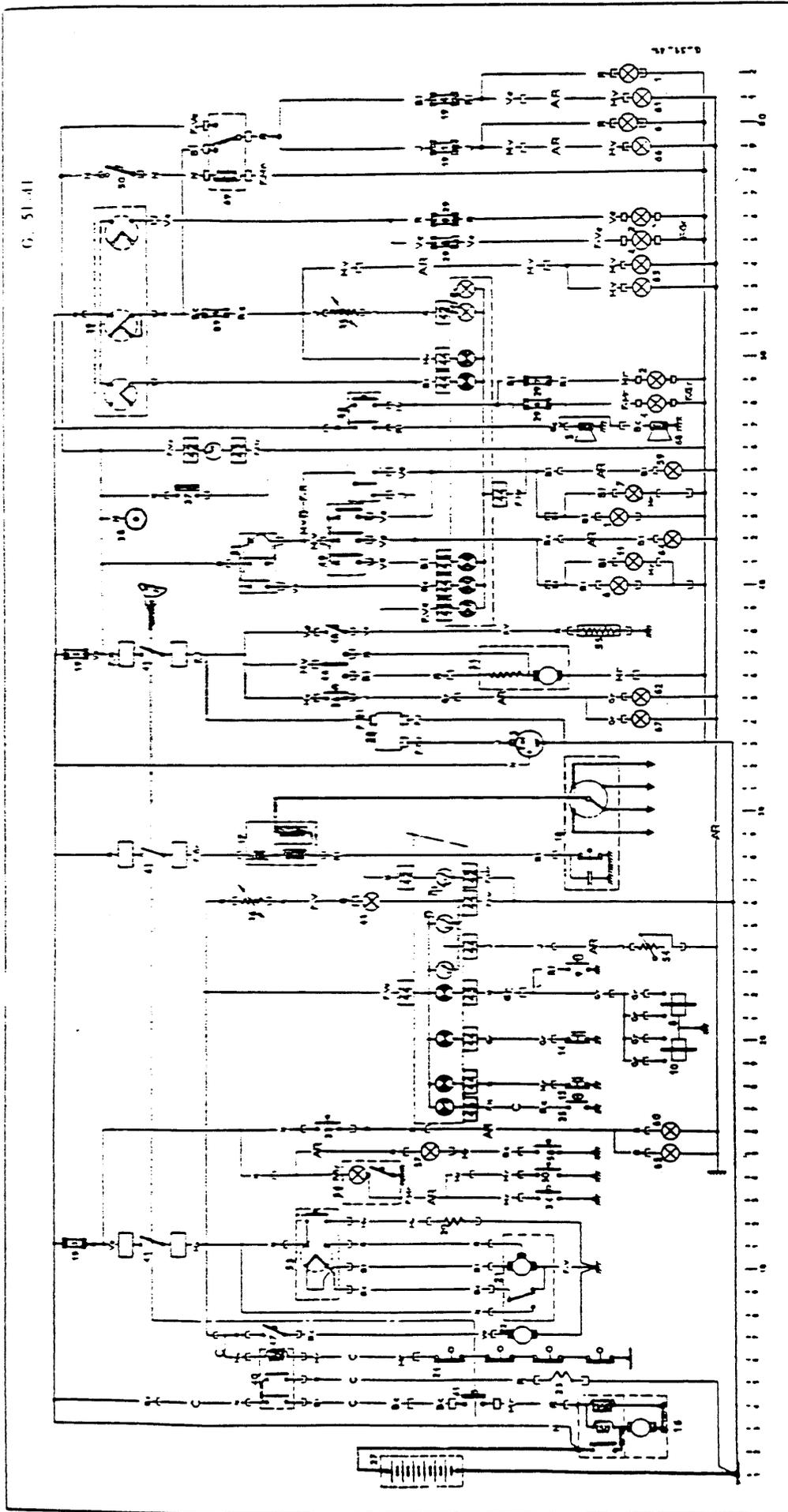
配線図 (WIRING DIAGRAM)

これは、電気装置の車に於ける配置を示す。
部品と配線の確認方法は、回路図とはほぼ同一である。

- 註
- 記号 = 回路図及び配線図の記号は同一である。
 - 位置 = 名称の後につづく数字は、回路図下側のスケールにより位置を示す

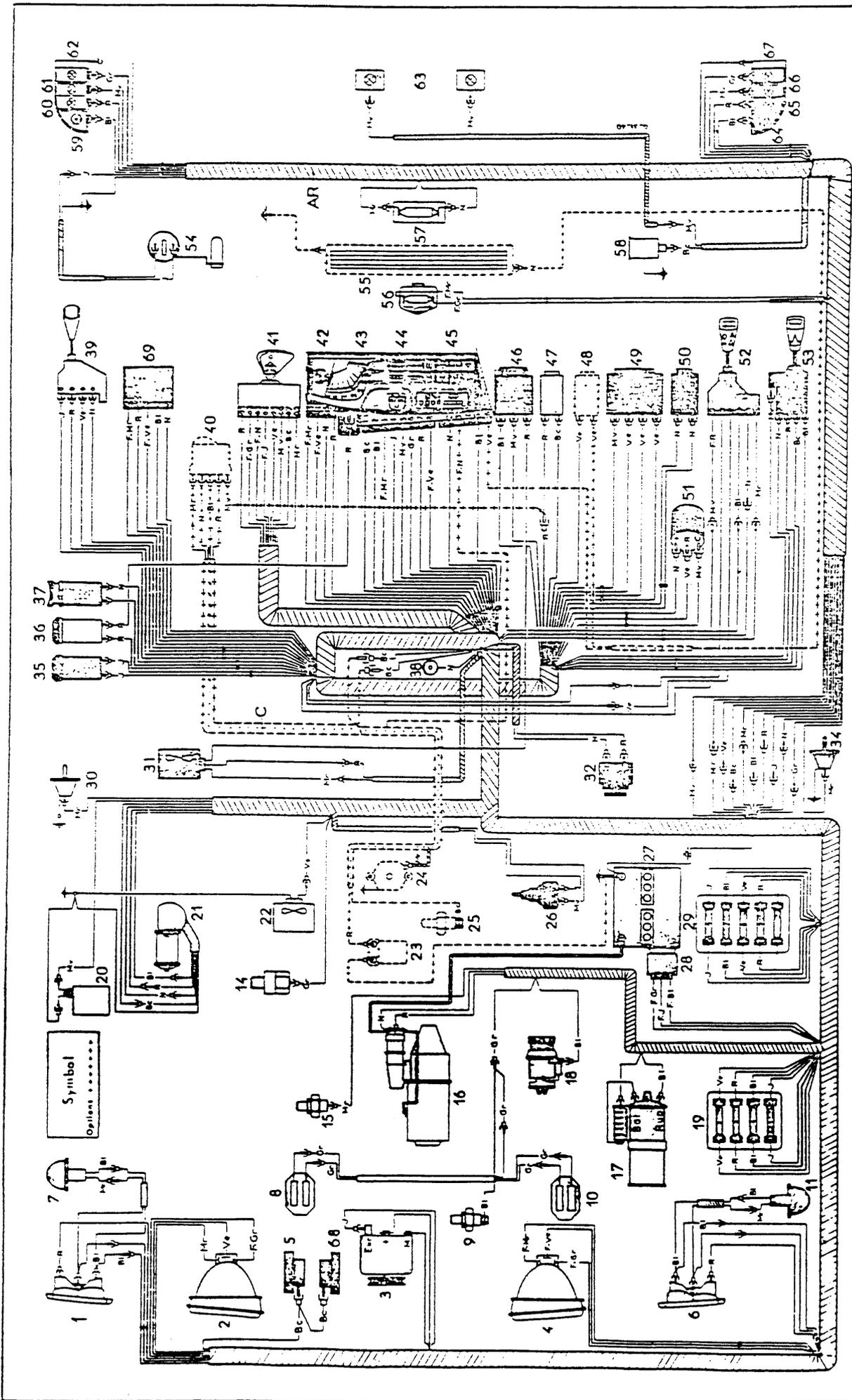
GS 日本仕様車 1973年9月-1977年9月

番号	名 称	位置	番号	名 称	位置
1.	フロントサイドランプ右側 方向指示灯 パーキングランプ	43 62	45.	6ピンコネクター (計器板) 各ウォーニングランプ	
2.	ヘッドライト右側 ハイビーム ロービーム	49 56	46.	ブロワスイッチ (フレッシュエア)	36・37
3.	オルタネータ	33	47.	ブロワスイッチ (ホットエア)	7
4.	ヘッドライト左側 ハイビーム ロービーム	48 55	48.	リヤウインドデミスタースイッチ	38
5.	ホーン	47	49.	ヘザードライトスイッチ	41・43
6.	フロントサイドランプ左側 方向指示灯 パーキングランプ	40 60	50.	駐車灯スイッチ	58
7.	マーカーランプ右側	44	51.	フラッシュャーユニット	40・42
8.	ブレーキパッド右側	21・22	52.	スイッチ 方向指示灯・ホーン ペンシスグライト	44 48
9.	エンジン油温スイッチ	23	53.	スイッチ・ワイパー・ウォッシャ	9~12
10.	ブレーキパッド左側	19・20	54.	フュエージタンクユニット	24
11.	マーカーランプ	41	55.	リヤウインドデミスター	38
14.	ハイドロリック油圧スイッチ	20	56.	ルームライト	13・14
15.	エンジン油圧スイッチ	18	57.	トランクライト	15
16.	スタータモーター	2~4	58.	トランクライトスイッチ	15
17.	イグニッションコイル	28・29	59.	方向指示灯 後右	45
18.	ディストリビューター	27~32	60.	ストップランプ右	16
19.	フューズボックス (前側)	11・37・59・61	61.	テールランプ 右	61
20.	ウインドウォッシャポンプ	12	62.	バックランプ 右	35
21.	ウインドワイパーモーター	8~11	63.	ライセンスランプ	53・54
22.	ブロワモーター ホットエア	7	64.	方向指示灯 後左	42
23.	トルクコンバータソレノイド (T/C)	5	65.	ストップランプ 左	15
24.	トルクコンバータコントロールスイッチ	6	66.	テールランプ 左	59
25.	トルクコンバータ油温スイッチ	17	67.	バックランプ 左	34
26.	バックランプスイッチ	35	68.	ホーン	47
27.	バッテリー	1	69.	駐車灯リレー	58~60
28.	ボルテージレギュレータ	33・34			
29.	フューズボックス (後側)	48・49・52・55・56			
30.	ドアスイッチ右側	14			
31.	ブローモーター フレッシュエア	36・37			
32.	ストップスイッチ	16			
34.	ドアスイッチ左側	13			
35.	計器照明レオスタット (時計・タコメーター)	52	配線の配置記号		
36.	同上 (スピードメーター)	26	マークなし (又はAV) 前側		
37.	シガーライター	44	AR 後側		
38.	アクセサリターミナル	43	C トルクコンバータ		
39.	ライトスイッチ	44~55	FV 単 独 配 線		
40.	トルクコンバータ用リレー	4~6	カラーコード (カブラの色)		
41.	イグニッションスイッチ	4・11・28・37	Bc	白	N 黒
42.	6ピンコネクター (右側計器板) タコメーター・時計用		Bi	青	R 赤
43.	スピードメーターライト	26	Gr	灰	Ve 緑
44.	8ピンコネクター (計器板) プリント配線電源、各ウォーニングランプ フュエルゲージ		J	黄	Ie 色なし
			Mr	茶	F コード自体の色
			Mv	紫	



マークの説明

- | | | | |
|---|-----------|---|--------|
|  | 配線コネクタ |  | 温度スイッチ |
|  | プラグ |  | 圧力スイッチ |
|  | フューズ |  | コイル巻線 |
|  | 手動スイッチ |  | 抵抗 |
|  | メカニカルスイッチ |  | レオスタット |
|  | コンデンサ |  | 計器 |
|  | モーター |  | ライト |
|  | パイロットランプ | | |



カラーコード: Bc:白, Bl:青
 Ve:緑, Mr:茶
 Mv:紫, N:黒
 R:赤, F:白
 G:正, J:出

G S 日本仕様車の電気装置

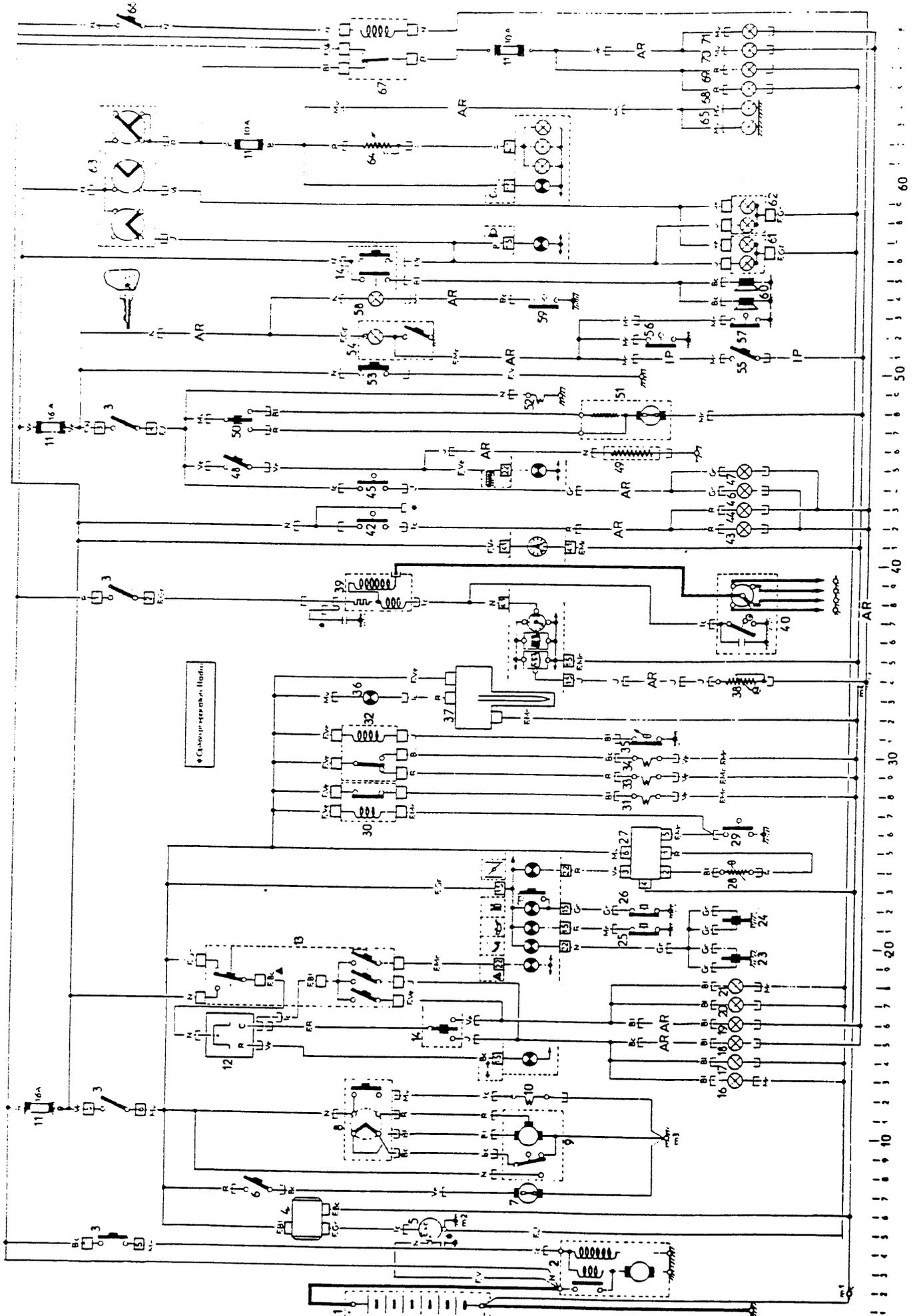
1977年7月以降

フ ェ ー ズ 一 覧 表

電 源	フ ェ ー ズ		保 護 電 源 装 置 名 称
	色	規 格	
バッテリー 陽極 (+)	赤	16A	ボルテージレギュレーター ヒーターブロー ウインドワイパー, ウォッシャー フラッシャー 計器板電源 チョークランプリレー エレクトロバルブリレー エレクトロバルブ 排気温警告灯 時 計 ストップランプ 駐 車 灯
バッテリー 陽極 (+)	緑	16A	バックランプ リヤウインドデミスター フレッシュエアブロー アイドルカットソレノイド シガーライター ルームランプ トランクランプ
ライトスイッチ	青	10A	計器板照明 ライトパイロットランプ ナンバーランプ
駐車灯リレー	黄	10A	サイドランプ, テールランプ

1977年9月→

番号	名 称	位置	番号	名 称	位置
1.	バッテリ	1	35.	エンジン油温スイッチ	31
2.	スターターモーター	2~4	36.	排気温警告灯	33
3.	イグニッションスイッチ接点	4・11・38・47	37.	排気温警告灯サーマルリレー	32~34
4.	ボルテージレギュレーター	5・6	38.	フュエルゲージタンクユニット	34
5.	オルタネーター	5	39.	イグニッションコイル	38・39
6.	スイッチ, ヒーターブロー用	7	40.	ディストリビューター	36・39
7.	ヒーターブロー	7	41.	6ピンコネクター	
8.	スイッチ, ウインドウウォッシャー用	9~12		- 1番 計器板照明用	62
9.	ウインドワイパーモーター	8~10		- 2番 タコメーター用	38
10.	ウインドウウォッシャー	12		- 3番 電源, 時計用	41
11.	フューズ	11・47・62・67		- 4番 アース, 時計用	41
12.	フラッシュユニット	14~16	42.	ストップランプスイッチ	42
13.	ハザードスイッチ	17~18	43.	ストップランプ 左側	42
14.	方向指示灯スイッチ	15・16・55・56	44.	ストップランプ 右側	43
15.	8ピンコネクター (計器板)		45.	バックランプスイッチ	44
	- 1番 方向指示灯	14	46.	バックランプ 左側	44
	- 2番 ハイビームパイロット用	57	47.	バックランプ 側	45
	- 3番 アースプリント配線用	35	48.	スイッチ, リヤウインドデミスター用	45
	- 4番 フュエルゲージ用	34	49.	リヤウインドデミスター	46
	- 5番 サイドランプパイロット用	60	50.	スイッチ, フレッシュエアブロー用	47・48
	- 6番 ハイドロリック油圧ランプ用	22	51.	フレッシュエアブロー	47・48
	- 7番 エンジン油圧ランプ用	21	52.	アイドルカットソレノイド	49
	- 8番 電源, プリント配線用	23	53.	シガーライター	50
16.	方向指示灯 左側面	13	54.	ルームランプ	522
17.	方向指示灯 左前	14	55.	スイッチ, ルームランプ用	51
18.	方向指示灯 左後	15	56.	ドアスイッチ 左側	52
19.	方向指示灯 右後	16	57.	ドアスイッチ 右側	53
20.	方向指示灯 右前	17	58.	トランクリンプ	54
21.	方向指示灯 右側面	18	59.	トランクリンプスイッチ	54
22.	6ピンコネクター (計器板)		60.	ホーン	54・55
	- 1番 チョークランプ用	24	61.	ヘッドライト 左側	
	- 2番 ブレーキパッド摩耗ランプ用	20		- ハイビーム	56
	- 5番 ハザードランプパイロット用	19		- ロービーム	57
	- 6番 リヤウインドデミスターパイロット用	45	62.	ヘッドライト 右側	
23.	ブレーキパッド 左側	19・20		- ハイビーム	58
24.	ブレーキパッド 右側	21・22		- ロービーム	59
25.	エンジン油圧スイッチ	21	63.	ライトスイッチ	57~63
26.	ハイドロリック油圧スイッチ	22	64.	レオスタット, パネル照明用	62
27.	チョークランプ用サーマルリレー	24~26	65.	ライセンスランプ	63・64
28.	吸気温センサ	24	66.	スイッチ, 駐車灯	68
29.	チョークボタン接点	26	67.	駐車灯リレー	66~68
30.	エアポンプ用リレー	27・28	68.	サイドランプ 左側	65
31.	エアポンプ用エレクトロバルブ	28	69.	サイドランプ 右側	66
32.	EGR とバキウム進角用リレー	29~31	70.	テールランプ 左側	67
33.	バキウム進角用エレクトロバルブ	29	71.	テールランプ 右側	68
34.	EGR 用エレクトロバルブ	30			
アースの分類					
m1	左ボンネットヒンジ部アース	2	m3	右ボンネットヒンジ部アース	10
m2	オルタネーター部アース	5	m4	左後ホイールアーチ部アース	34



電 球 一 覧 表

使用個数	個数	ベース	出力	電力	国際規格
ヘッドランプ	※ 2	P・45T41	45/40W	12V	
方向指示灯	4				
ストップランプ	2	EA・15S/19	21W	12V	P・25/1
バックランプ	2				
サイドランプ	4				
ナンバープレートランプ	2	EA・15S/19	5W	12V	R・19/5
ルームランプ	3	棒球	7W	12V	
トランクランプ	1	棒球	5W	12V	C・11
計器板照明	3	ウエッジ球	1.2W	12V	
ハイロッドランプ	9	5			
排気温警告灯	1	EA・9S	2W	12V	T・8/2

※日本規格はスタンレー製

カ ラ ー コ ー ド (配 線 図 用)

Bl = 白	Gr = 灰	J = 黄	Mv = 紫	R = 赤
B1 = 青	IC = 色なし	Mr = 茶	N = 黒	Ve = 緑

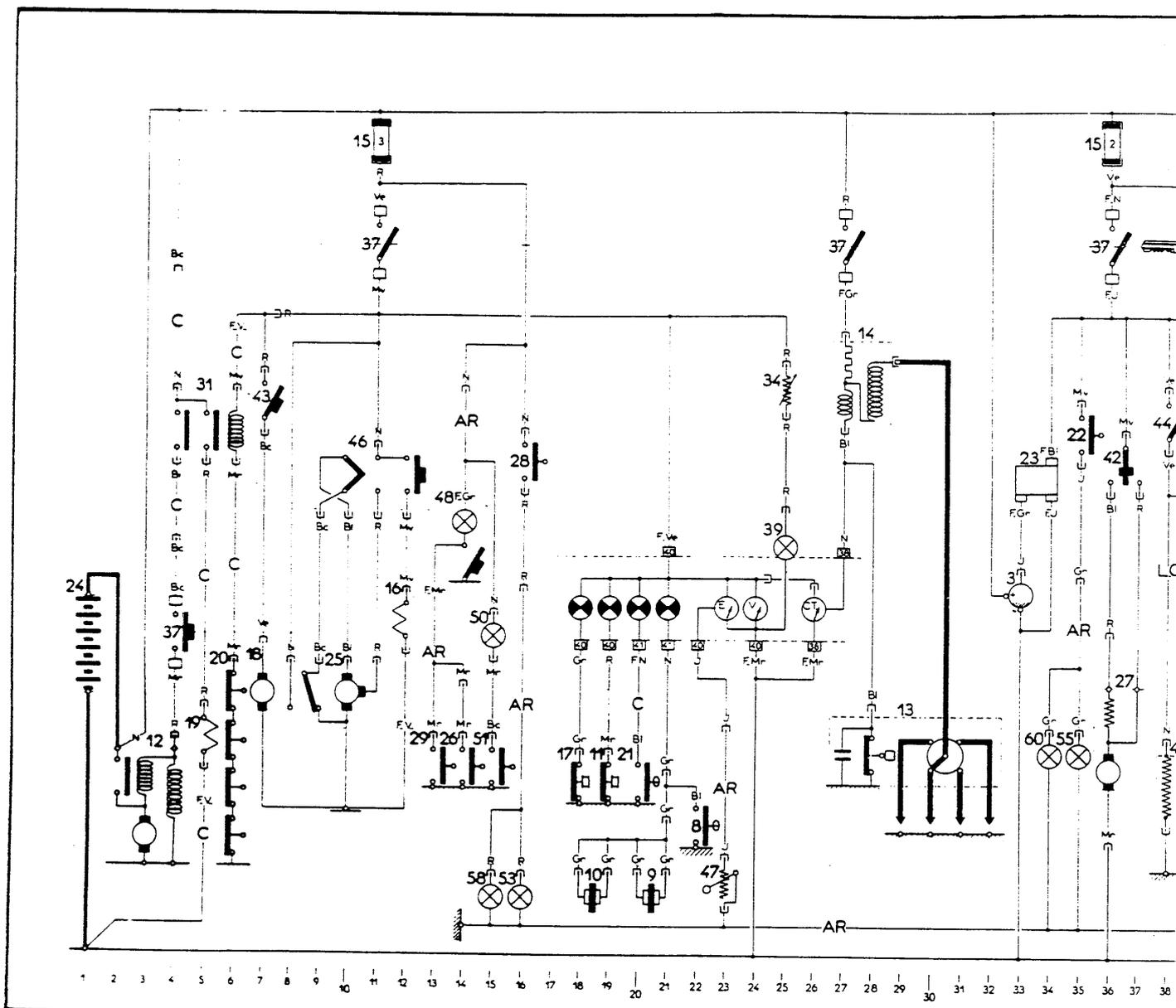
この文字は、配線接続部に取付けられた保護チューブの色を示す。

これらの文字の前にP・が付けられている場合は、後につづくマークは、コード自体の色を示す。

	配線コネクター		コンデンサー
	カプラーコネクター		モーター
	フューズ		ライト
	手動スイッチ		パイロットランプ
	メカニカルスイッチ		計器
	圧力スイッチ		抵抗
	温度スイッチ		レオスタット
	コイル巻線		

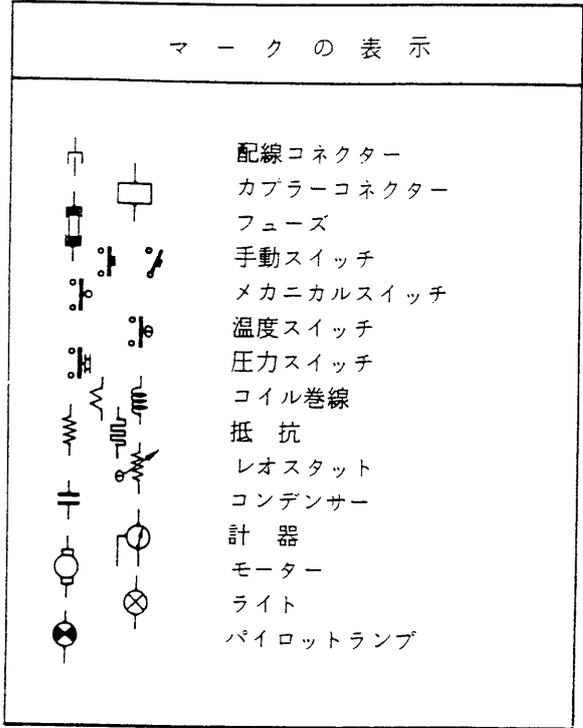
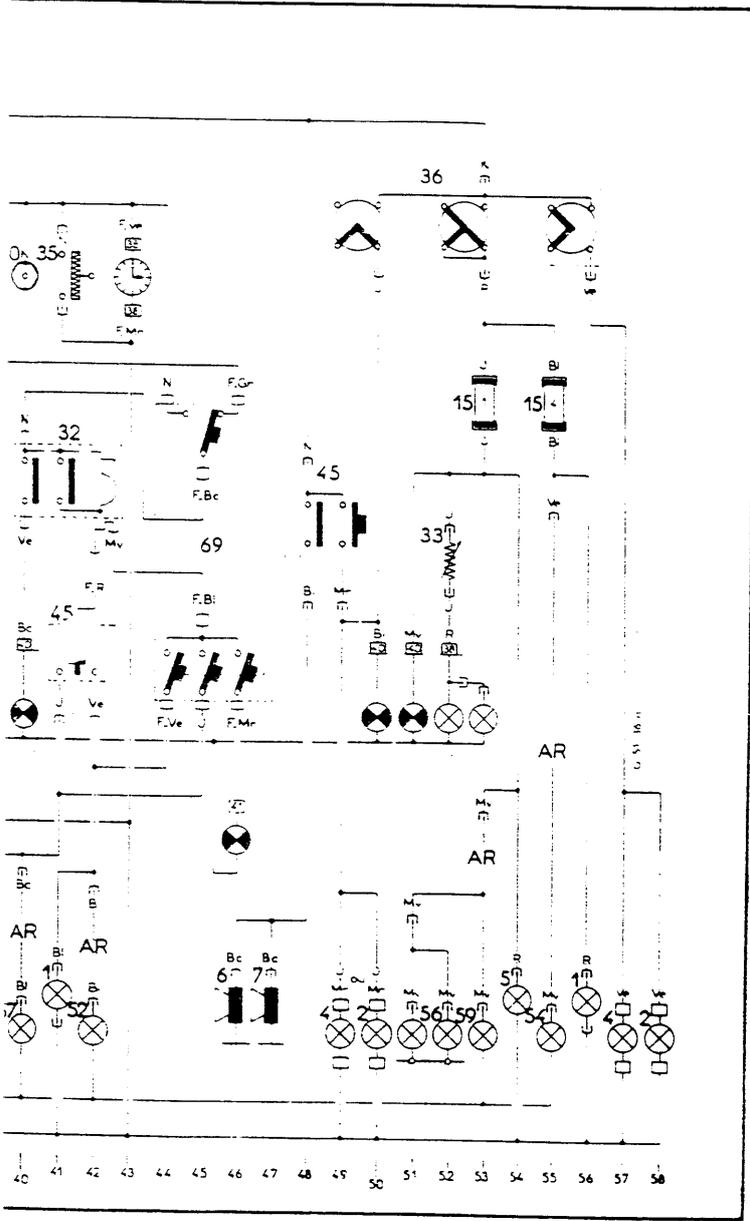
ワ イ ヤ ハ ー ネ ス 記 号

マークなし：フロントハーネス	IP：ルームランプスイッチ用
AR：リヤハーネス	P.V.：直接配線(ワイヤハーネスを通らない)



IDENTIFICATION OF COMPONENTS

番号	名称	位置	番号	名称	位置	番号	名称
1	フロントランプ, 右側: - 方向指示燈 - サイドランプ	41 56	14	イグニッションコイル	27~28	32	フラッシャーユニ レオスタット, 時 計用
2	ヘッドランプ, 右側: - ハイビーム - ロービーム	50 58	15	フューズボックス	11, 36, 53, 55	33	レオスタット, 時 計用
3	オルタネーター	33	16	ウインドウォッシャポンプ	12	34	レオスタット, 照 明用
4	ヘッドランプ, 左側: - ハイビーム - ロービーム	49 57	17	ハイドロリック油圧スイッチ	18	35	シガーライター
5	フロントランプ, 左側 - 方向指示燈 - サイドランプ	39 54	18	ヒーターブローモーター	7	36	ライトスイッチ
6	ホーン No.1	46	19	ソレノイドバルブ, コンバーター用 (オプション)	5	37	イグニッション
7	ホーン No.2	47	20	ギヤボックススイッチ(オプション)	6	38	6ピンコネクタ - 3番: アース, 時計用
8	エンジン油温スイッチ	22	21	コンバーター油温スイッチ (オプション)	20	39	ボルテージ スピードメーター
9	ブレーキパッド右側	20-21	22	バックランプスイッチ	35	40	8ピンコネクタ - 1番: 方向指 - 2番: ハイビ - 3番: アース, - 4番: フュエル
10	ブレーキパッド左側	18-19	23	ボルテージレギュレーター	33, 34		
11	エンジン油圧スイッチ	19	24	バッテリー	1		
12	スターターモーター	2~4	25	ウインドワイパーモーター	8~11		
13	ディストリビューター	27~32	26	ドアスイッチ, 右側	14		
			27	ブローモーター, フレッシュエア	36, 37		
			28	ストップランプスイッチ	16		
			29	ドアスイッチ, 左側	13		
			30	アクセサリターミナル	40		
			31	トルクコンバーター用リレー (オプション)	4, 6		



ワイヤリングハーネス

記 号	名 称
マークなし	フロント ハーネス
AR	リヤ ハーネス
C	トルクコンバーター(オプション)
F.V.	直接配線
LC	リヤウインドデミスター(オプション)

註：記号=回路図及び配線図の記号は同一です。
 位置=名称の後の数字は回路図下側のスケールにより位置を示します。

NOTE opposite)

位置	番号	名 称	位置	番号	名 称	位置
ト	40~42	照明用, タコメータ	51	47	フュエルゲージタンクユニット	23
ルゲージ等	52	- 5 番: サイドランプパイロット	18	48	ルームランプ	14
ードメーター		- 6 番: ハイドロリック油圧ランプ	19	49	リヤウインドデミスター	
	25	- 7 番: エンジン油圧ランプ	21	(オプション)		38
	41	- 8 番: 電源, プリント配線用		50	トランクリング	15
	49~56	6ピンコネクタ (計器板):		51	トランクリングスイッチ	15
ッチ	4, 11, 27, 36	ウオーニングランプ類		52	方向指示灯 右後	42
計器板):		- 2 番: エンジン油温とブレーキ	21	53	ストップランプ右後	16
コメーターと	26, 43	パッド		54	テールランプ右後	55
用	43	- 3 番: コンバータ油温	20	55	バックランプ右後	35
ンパルス	27	(オプション)	46	56	ナンバーランプ	51, 52
メーター, 時計,	42	- 5 番: ハザード	39	57	方向指示灯左後	40
フュエルゲージ用	52	- 6 番: リヤウインドデミスター	36, 37	58	ストップランプ左後	15
明	25	スイッチ, フレッシュエアブロー用	7	59	テールランプ左後	53
計器板):		スイッチ, ヒーターブロー用	38	60	バックランプ左後	34
パイロット	40	スイッチ, リヤウインドデミスター	41, 42, 48, 49	69	スイッチ, ハザードランプ用	44~46
パイロット	40	(オプション)				
プリント配線用	24, 39	スイッチ, 方向指示, ホーン,	9~12			
ージ	22	ヘッドランプ用				
		スイッチ, ウインドワイパー,				
		ウォッシャー用				

回路図及び配線図

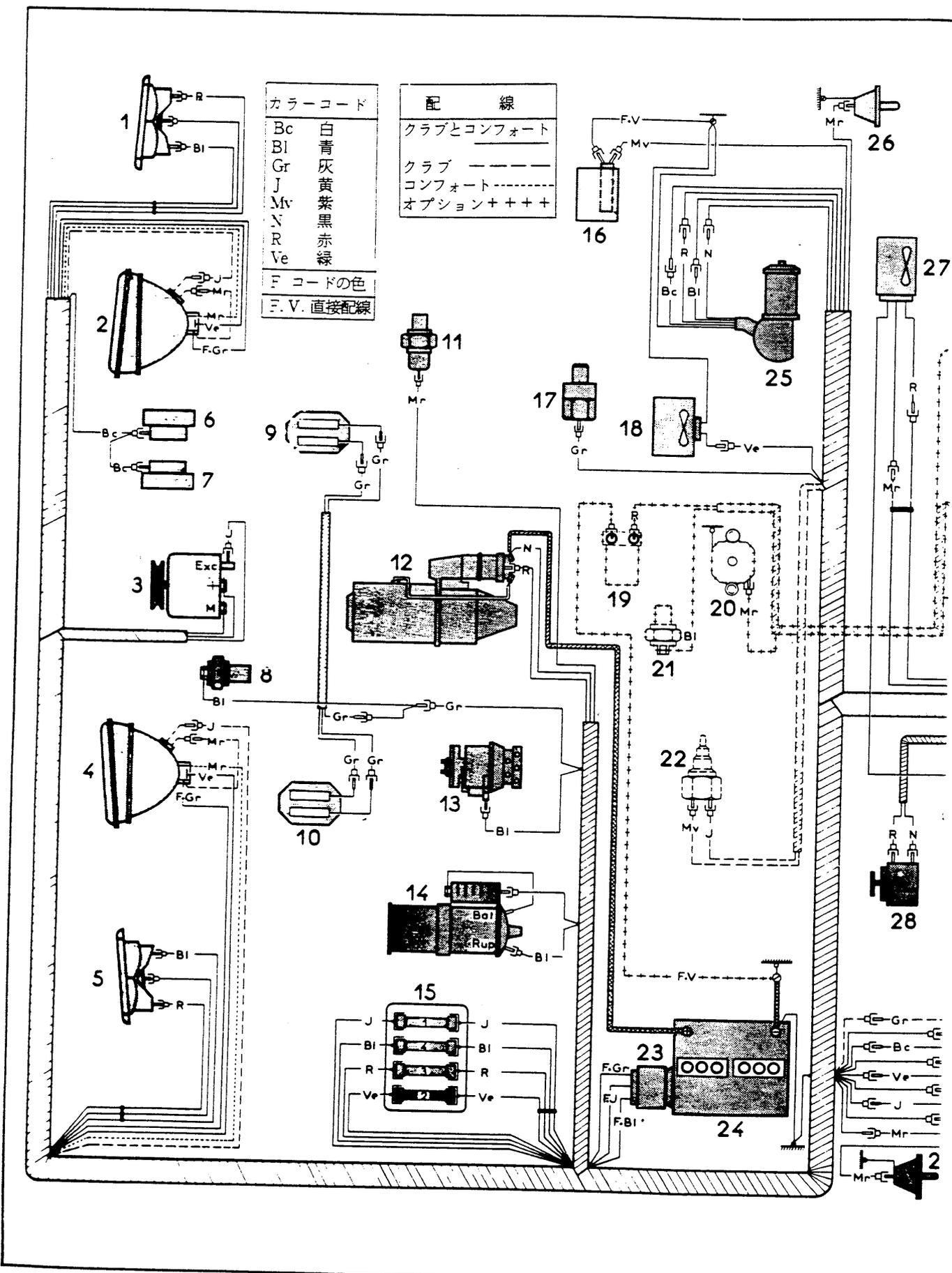
1974年9月以降の左ハンドル車
(GSXとGSX 2を除く)

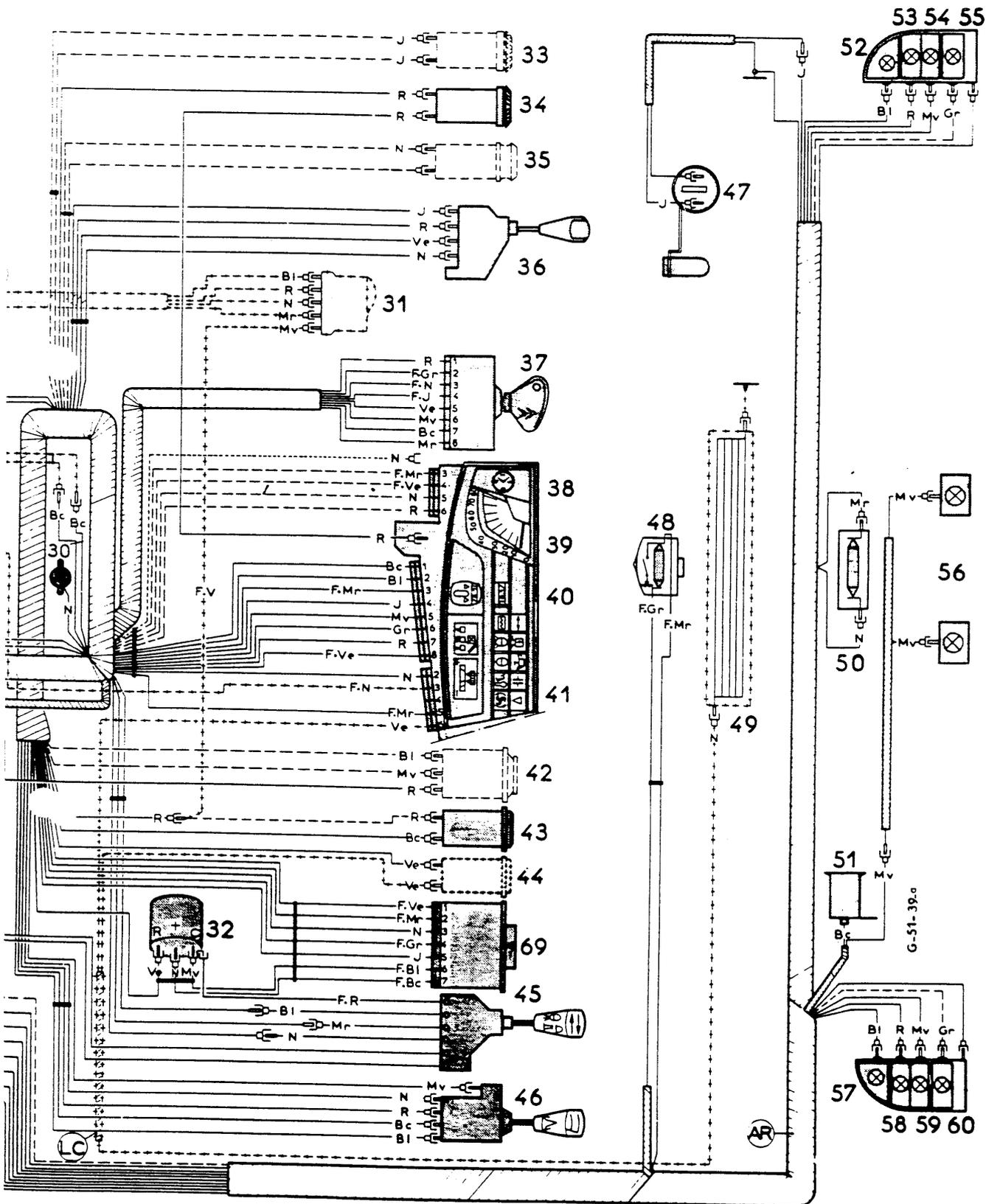
電 球 一 覧 表

使 用 個 所	個 数	ベ ー ス	電 圧	出 出	フランス規格	国際規格
ヘッドランプ ※	2	P. 45t41	12V	45 / 40 w	R. 136-15	
1. I. ヘッドランプ (クラブ)	2	P. 14. 5s	12V	55w	R. 136-16	
前 方向指示灯	2	BA. 15 s / 19 (ナス球)	12V	21 w	R. 136-12	P. 25 / 1
後	2					
トップランプ	2					
バックランプ	2					
フロント サイドランプ	2	BA. 15	12V	5 w	R. 136-13	R. 19 / 5
フェール ランプ	2	s / 19				
アンバ ランプ	2					
ホーム ランプ	3 又は 1	FESTOON (棒 球)	12V	7 w	R. 136-05	
ランク ランプ	1	FESTOON (棒 球)	12V	5 w	R. 136-14	Ç - 11
走行距離計ランプ (コンフォート)	1	BA. 9s	12V	2 w	R. 136-34	T 8 / 2
スピードメーターランプ	1	BA. 9s	12V	4 w	R. 136-33	
コメーターと時計ランプ (クラブ)	1	ベースなし (ウェッジ球) 球型10mm φ	12V	2 w		
ウォーニング又はパイロット ランプ						
エンジン油圧	1					
サクション油圧	1					
サイドランプ	1					
ヘッドランプ	1					
フラッジャーランプ	1					
エンジン油温と ブレーキパッド摩耗	1					
ハザードランプ	1					
リヤウインドデミスター	1					
トルクコンバーター油温	1					

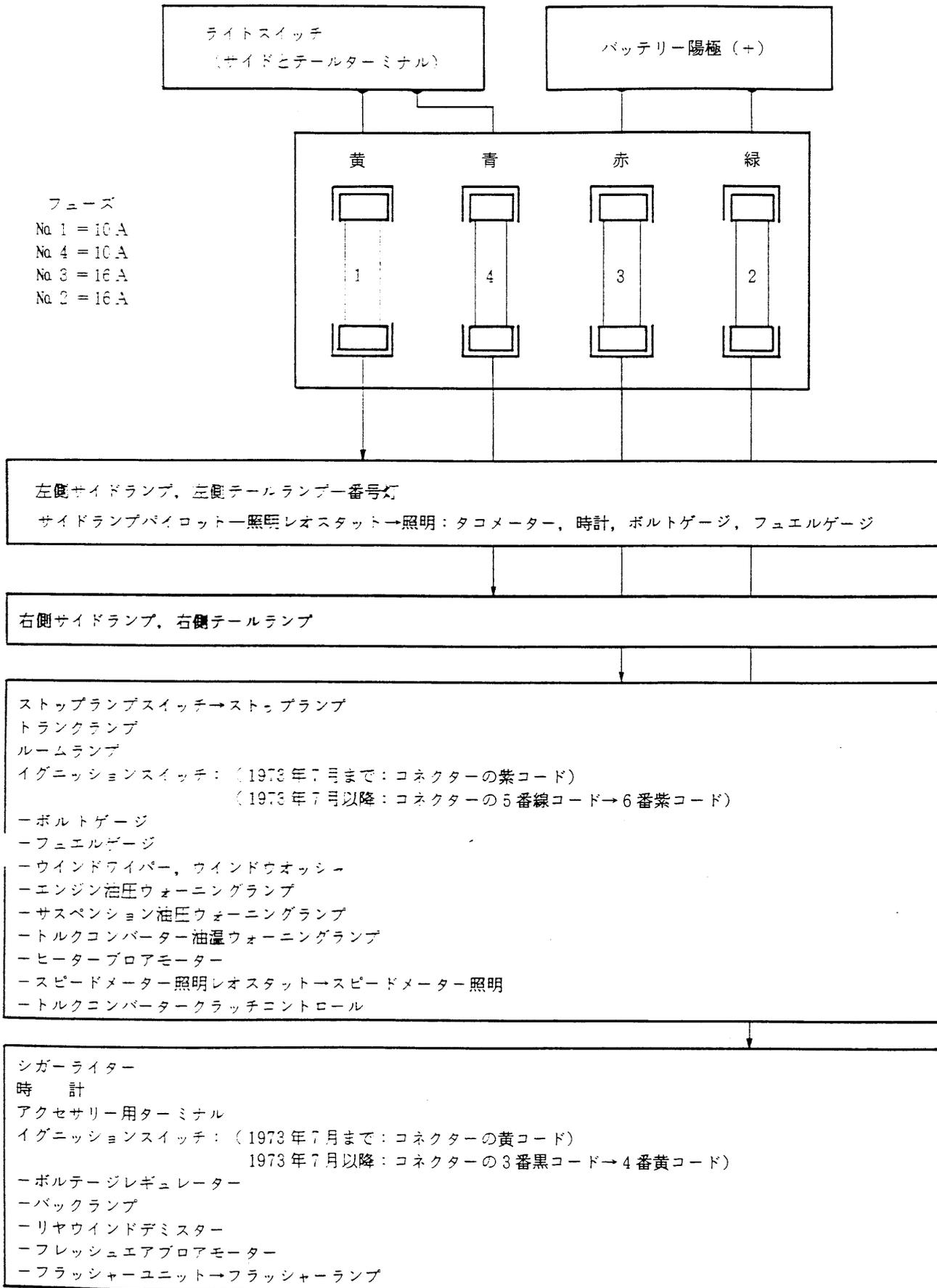
※日本規格のヘッドランプバルブはスタンレー製

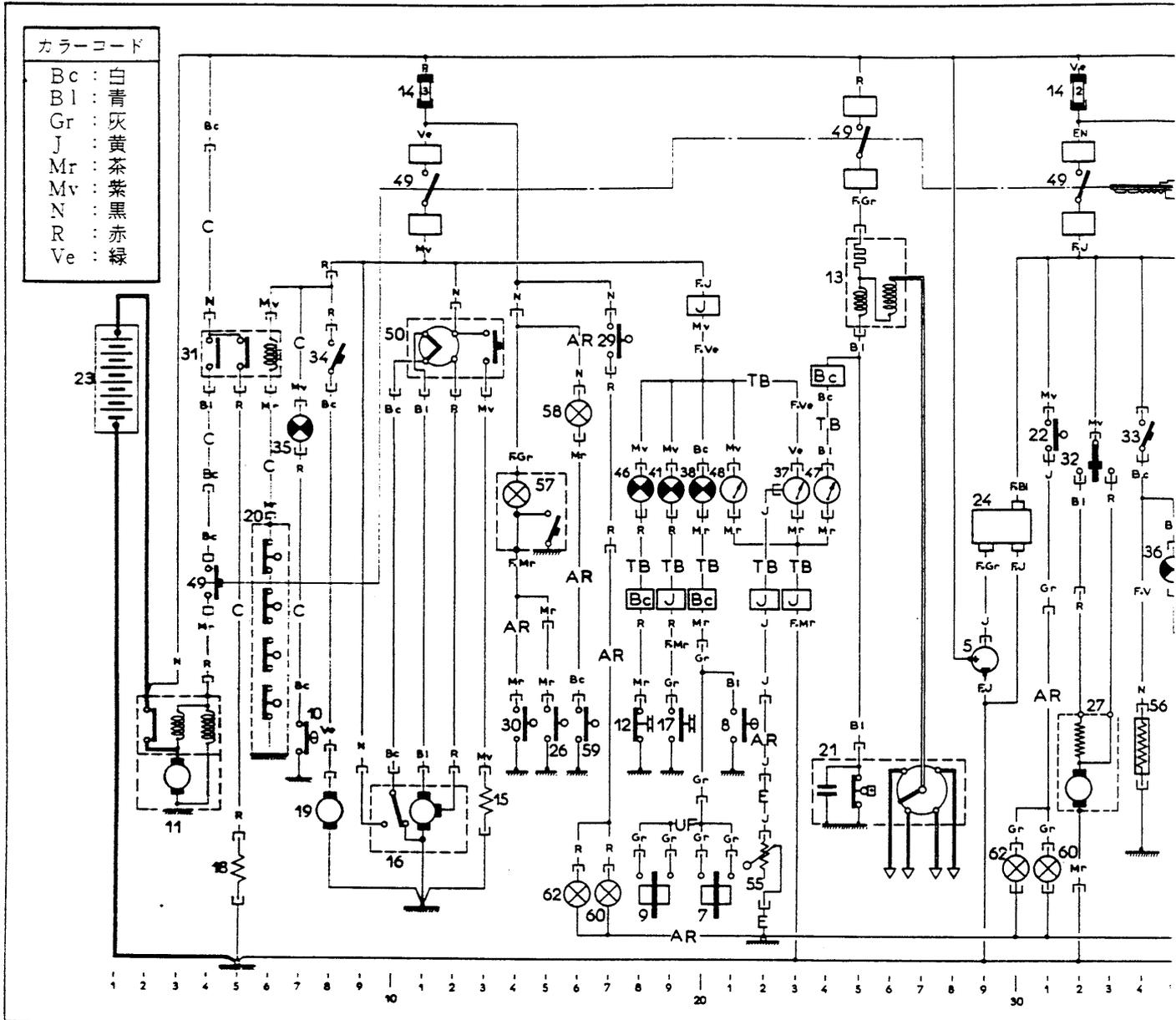
Supplement No. 1 to Manual 810-1 (ADD)





フューズ一覧表 (GS 左ハンドル車)



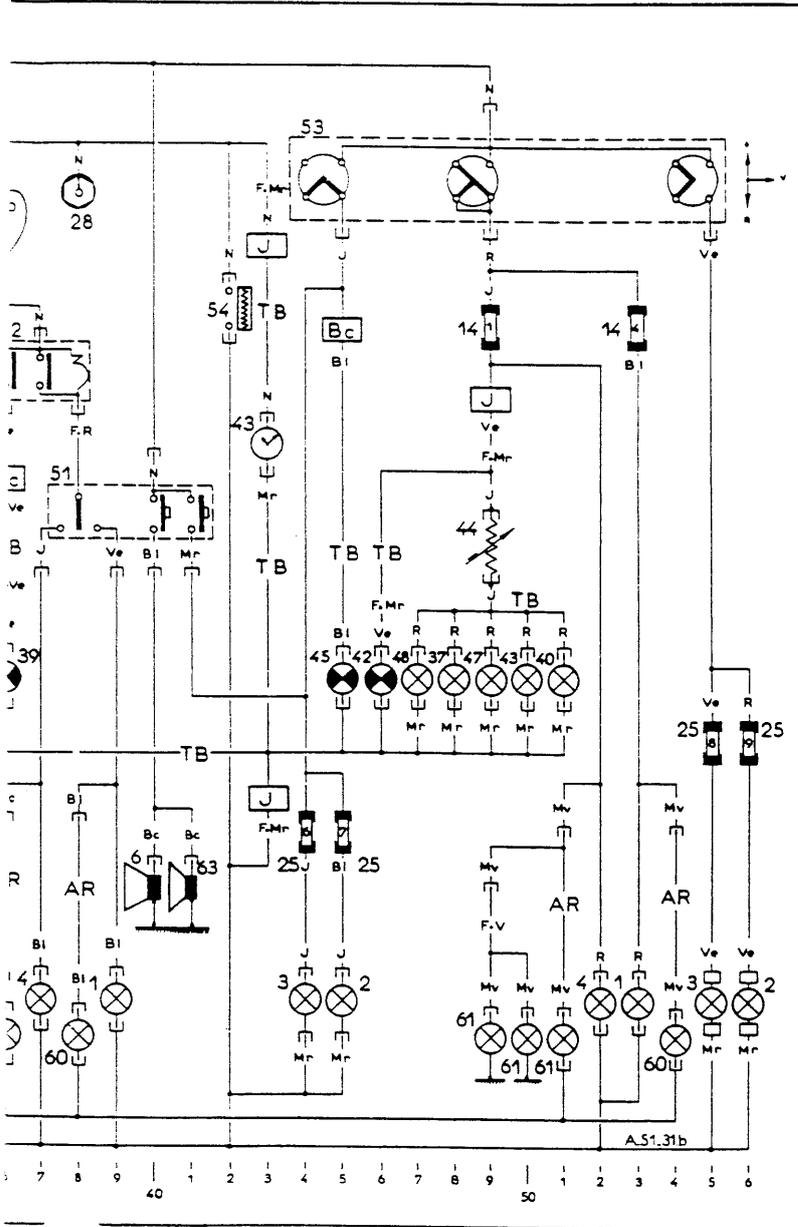


IDENTIFICATION OF COMPONENTS

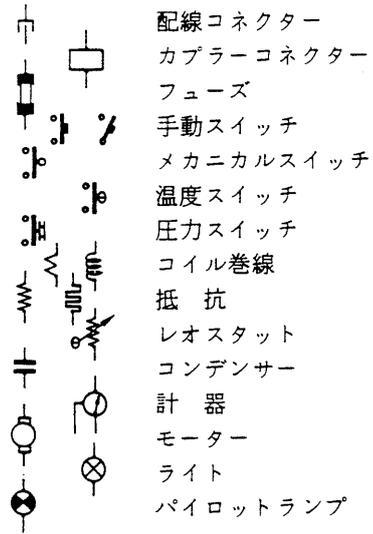
記号	名 称	位 置	記号	名 称	位 置	記号	名 称
1	フロントランプ右側: - 方向指示灯	39	12	エンジン油圧スイッチ	18	31	トルクコンバー タースイッチ, フレ キシブル
2	ヘッドランプ右側: - ハイビーム - ロービーム	45 56	13	イグニッションコイル	25	32	スイッチ, フレ キシブル
3	ヘッドランプ左側: - ハイビーム - ロービーム	44 55	14	フューズボックス (前側)	49, 32, 10, 53	33	スイッチ, リヤ
4	フロントランプ左側 - 方向指示灯 - サイドランプ	37 52	15	ウインドウウォッシャーポンプ	13	34	スイッチ, ヒー タースイッチ
5	オイルネーター	29	16	ウインドワイパーモーター	11	35	トルクコンバー タースイッチ (T/C)
6	ホーン, No.1	40	17	hidroリック油圧スイッチ	19	36	リヤウインドラ ンプ
7	ブレーキパッド右側	20, 21	18	コンバータクラッチソレノイド (T/C)	5	37	フューエルゲージ
8	エンジン油温スイッチ	21	19	ヒーターブロー	8	38	ウォーニングラ ンプ
9	ブレーキパッド左側	18, 19	20	ギャボックススイッチ (T/C)	6	39	方向指示灯パ ネル
10	トルクコンバーター油温スイッチ (T/C)	7	21	ディストリビューター	25	40	スピードメータ
11	スターターモーター	3	22	バックランプスイッチ	31	41	ウォーニングラ ンプ
			23	バッテリー	1	42	hidroリック ポンプ
			24	ボルテージレギュレーター	29	43	時計と照明
			25	フューズボックス (後側)	44, 45, 55, 56	44	レオスタット
			26	ドアスイッチ (右側)	15	45	ハイビームパ ネル
			27	フレッシュエアブロー	32	46	ウォーニングラ ンプ
			28	アクセサリターミナル	38		
			29	ストップランプスイッチ	17		
			30	ドアスイッチ (左側)	14		

DIAGRAM

(continued from page 9)



マークの表示



ワイヤリングハーネス

記号	名称
マークナシ	フロントハーネス
AR	リヤハーネス
C	トルクコンバーター
TB	計器板ハーネス
E	フエルトンクハーネス
UF	ブレーキパッド摩耗
FV	直接配線

註：記号=回路図及び配線図の記号は同一である。
位置=名称の後の数字は回路図下側のスケールにより、位置を示す。

NE. (See NOTES opposite)

位置	記号	名称	位置	記号	名称	位置	
リレー (T/C)...	4	47	タコメーターと照明	24, 49	61	ナンバープレートランプ	49, 50
ジュエア	32, 33	48	ボルトゲージと照明	21, 47	62	リヤランプ左側:	
インドデミスター用	34	49	イグニッションスイッチ	4, 11, 25, 32		- 方向指示灯	36
ブローア用	8	50	スイッチ, ウィンドワイパー,			- ストップランプ	16
油温ランプ		51	ウオッシュ用	11		- テールランプ	51
	7	52	スイッチ, 方向指示灯,			- バックランプ	30
スターパイロット	35	53	ホーン用	37~41	63	ホーン, No 2	41
	23	54	フラッシャーユニット	36			
ブ,		55	ライトスイッチ	44~55			
エンジン油温用	20	56	シガライター	42			
ット	36	57	フュエルゲージタンクユニット	22			
照明	51	58	リヤウインドデミスター	34			
ブ,		59	ルームランプ	14			
圧用	19	60	トランクランプ	16			
ロット	46		トランクランプスイッチ	16			
	43, 50		リヤランプ右側:				
ネルライト用	49		- 方向指示灯	38			
ット	45		- ストップランプ	17			
エンジン油圧用	18		- テールランプ	54			
			- バックランプ	31			

回 路 図

1973年9月以降の右ハンドル車



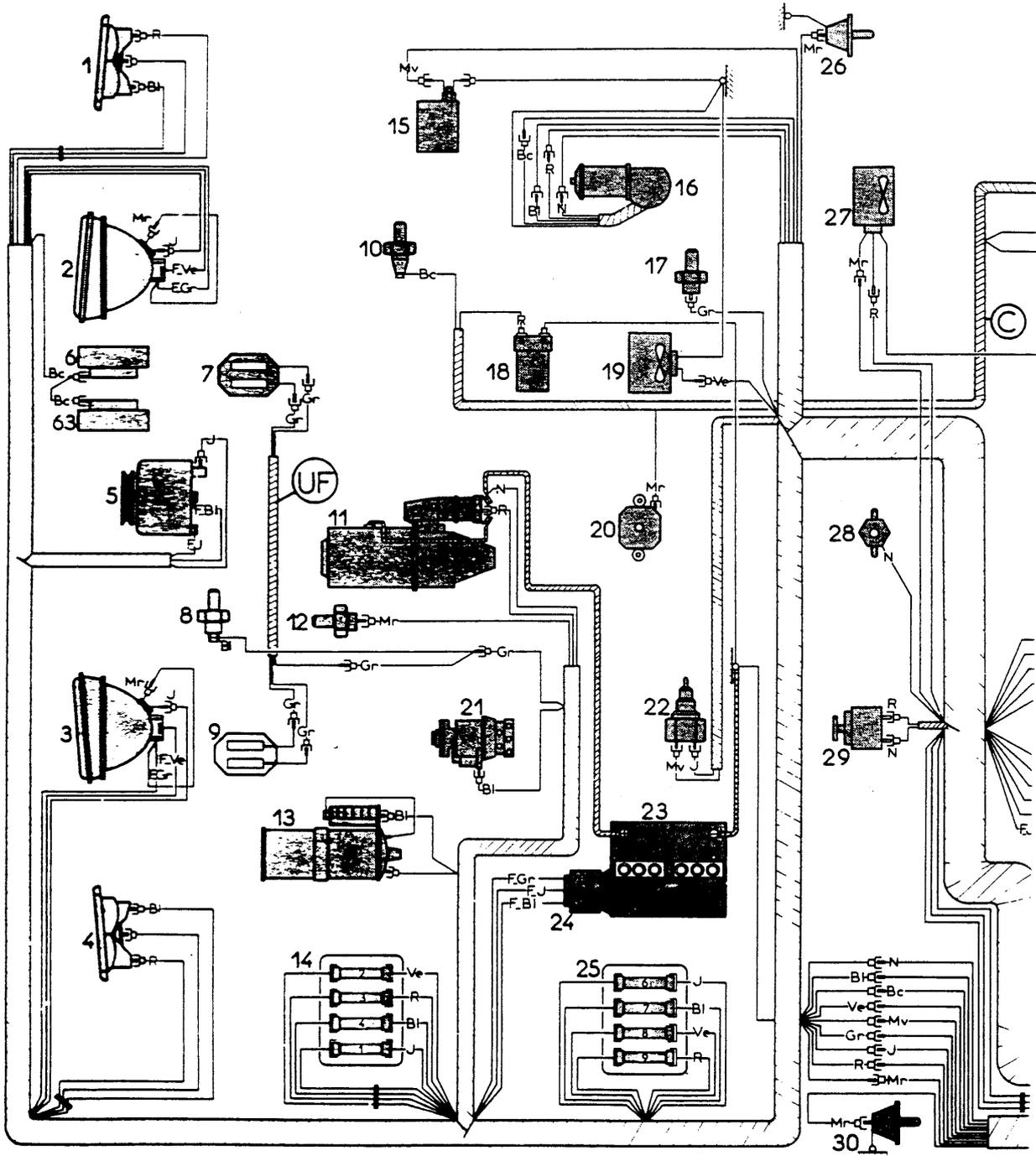
電 球 一 覧 表

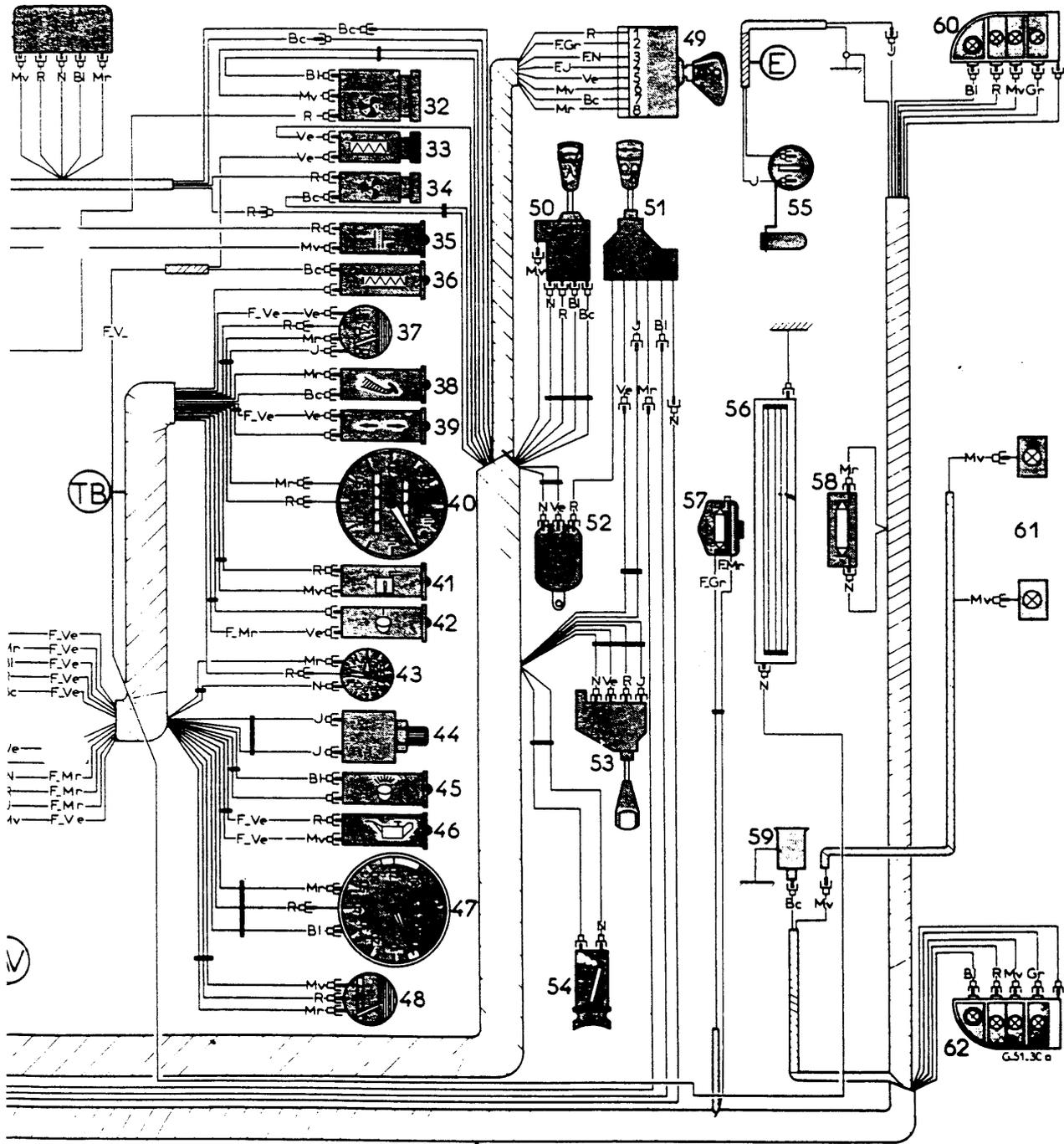
使 用 個 所	個 数	ベ ー ス	電 圧	出 力	フランス規格	国 際 規 格
ヘッドランプ ※	2	P. 45T41	12 V	45 / 40w	R. 136-15	
I. ヘッドランプ (クラブ)	2	P. 14. 5s	12 V	55 w	R. 136-16	
指示燈 前	2	BA. 15s/19	12 V	21 w	R. 136-12	P. 25 / 1
後	2					
フリップランプ	2					
クラック	2					
フロントサイドランプ	2	BA. 15s/19	12 V	5 w	R. 136-13	R. 19 / 5
バルブランプ	2					
カバーランプ	2					
テールランプ	1	棒 球	12 V	7 w	R. 136-05	
シンクランプ	1	棒 球	12 V	5 w	R. 136-14	C. 11
スピードメーター照明	1	BA. 9s	12 V	4 w		
明 :						
スピードメーターと時計	2	BA. 9s	12 V	2 w	R. 136-34	T 8 / 2
マイルメーターと フェイユエルゲージ	2					
ターニング, パイロットランプ	1					
エンジン油圧	1					
ハイドロリック油圧	1					
サイドランプ	1					
ヘッドランプ	1					
方向指示燈	1					
エンジン油温と ブレーキパッド摩耗	1					
ヤウインドデミスター	1					
コンバーター油温	1					

カラーコード

Bc : 白	Mr : 茶
Bl : 青	Mv : 紫
Gr : 灰	N : 黒
J : 黄	R : 赤
Ve : 緑	

F+マーク=コードの色





AR

フューズ

フューズボックスは、エンジンルーム内左側インサイドパネル上に2個ある。

フューズとその回路

前側フューズボックス (No.14)

1. 黄色マーク (10A)
左側前後サイドランプ
ナンバーランプ
計器板照明
サイドランプパイロット
2. 緑色マーク (16A)
方向指示器
フレッシュエアブロア
リヤウインドデミスター
シガーライター
時計
ラジオ
バックランプ
アクセサリターミナル
3. 赤色マーク (16A)
ボルトゲージ
フュエルゲージ
ウインドワイパー
ウインドウウォッシャー
エンジン油圧ウォーニングランプ
ハイドロリック油圧ウォーニングランプ
トルクコンバーター油温ウォーニングランプ
エンジン油温及び
ブレーキパッド摩耗ウォーニングランプ
ストップランプ
トランクランプ
ルームランプ
トルクコンバータークラッチリレー
ヒーターブロア
4. 青色マーク (10A)
右側前後サイドランプ

後側フューズボックス (No.25)

6. 緑色マーク (16A)
ヘッドランプロービーム左側
7. 赤色マーク (16A)
ヘッドランプロービーム右側
8. 黄色マーク (16A)
ヘッドランプハイビーム左側
9. 白色マーク (16A)
ヘッドランプハイビーム右側

フューズを通らない電装品:

- ホーン
- スターターソレノイド
- クラッチソレノイド (トルクコンバーター)
- イグニッションコイル
- タコメーター
- ヘッドランプフラッシュ電源
- ヘッドランプハイビームパイロット

オルタネーター

◆ I - 装 備

A. 1973年6月までの標準装備:

直流, (28A)

DUCELLIER 7540A又は7540B

又はPARIS-RHONE A11M7

B. 1973年6月までのオプション装備:

a) 三相交流 (35A)

DUCELLIER又は7541B (1972年5月まで)

又はPARIS-RHONE A11R1 (1973年2月まで)

b) 直流 (35A):

DUCELLIER 7562A (1972年5月以降)

又はPARIS-RHONE A 12M5 (1973年2月以降)

C. 1973年6月以降の標準装備:

a) 直流 (35A)

DUCELLIER 7562A又はB

又はPARIS-RHONE A 12M5

b) 三相交流 (35A)

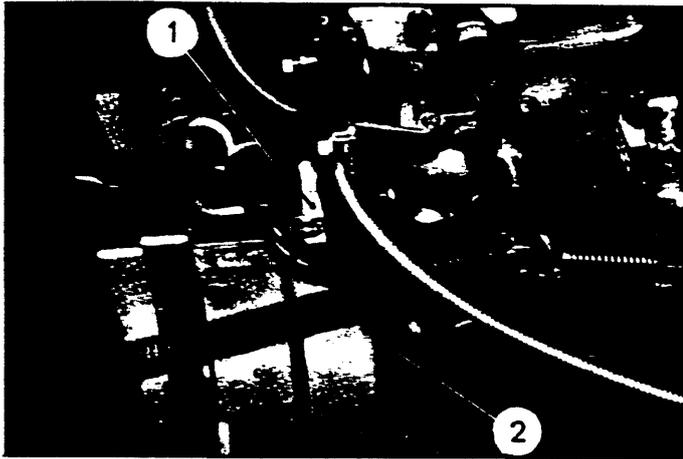
SEV-MARCHAL 'FRED' 70 220 302 (1973年12月以降)

II - 諸 元

オルタネーター記号		7540A又はB A11M7	7562A又はB A12M5	7541A又はB A11R1	'FRED' 70 220 302
電 圧		14 V	14 V	14 V	14 V
最 大 電 流		30 A	35 A	37 A	35 A
最 大 出 力		420 w	500 w	570 w	500 w
充電開始 (暖機)	エンジン rpm	790	560	850	590
	オルタネーター rpm	1400	1000	1500	1050
回転比 オルターネーター/エンジン		1.77	1.77	1.77	1.77
ステーター巻線抵抗		$7 \pm 0.2 \Omega$	$7 \pm 0.2 \Omega$	$7 \pm 0.2 \Omega$	4.8Ω
ブラシ使用限度		10 mm	10 mm	10 mm	ブラシなし
プーリーの締付けトルク		4 kg-m	4 kg-m	4 kg-m	4 kg-m
回転方向 (駆動側から見て)		右回り	右回り	右回り	右回り

註: PARIS-RHONE A 12M5のオルタネーターのドライブプーリーには、ドライブベアリング側に小さな白ペイントマークが付けてある。プーリー取付け時には確認すること。

Ⅲ - 出力の点検 (車上で)



14127

⇒ : オルタネーターの出力点検は、正常な作動温度になってから、全出力時に測定する。バッテリーは完全充電したものを使用する。

1. 測定器具の取付け

- a) バッテリーのアースケーブルを外し、オルタネーターのターミナル "EXC" (1) から動磁コードを外し、ターミナル "+" (2) から出力コードを外す。
 - 12/10mm内径コードでターミナル "+" (2) とターミナル "EXC" を接続する。

- b) 電流計を充電回路に直列に接続し、これと並列に可変抵抗器を接続する。
 このために：
 - オルタネーターのターミナル "+" (2) と電流計の "+" ターミナルを接続する。
 - 電流計の "-" ターミナルをオルタネーターから外した出力ターミナルに接続する。
 - 可変抵抗器を電流計の "-" ターミナルとアースの間に接続する。

- c) 電圧計を充電回路に並列に接続する。
 このために：
 - 電圧計の "-" ターミナルをバッテリーの "+" ターミナルに接続する。
 - 電圧計の "-" ターミナルをアースする。

バッテリーのアースケーブルを取付ける。
 回転計をセットする。

2. オイルタネーター出力の点検
 エンジンを始動し、アイドリングにする。

- a) DUCELLIER 7540 A 又は B
 又は PARIS-RHONE A11M 7 オルタネーター
 - エンジン回転を 1100 rpm 位にし、電圧が 14 V になるように可変抵抗器を調整する。その時の電流は約 6 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 2400 rpm 位に上げ、電圧が 14 V になるように可変抵抗器を調整する。その時の電流は約 22 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 4600 rpm 位に上げた時、電圧 14 V で電流は 28 A なくてはならない。

- b) DUCELLIER 7541 A 又は B
 又は PARIS-RHONE A11R 1 オルタネーター
 - エンジン回転を 1150 rpm 位にし、電圧が 14 V になるように可変抵抗器を調整したとき、電流は 13 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 2550 rpm 位にし、電圧が 14 V になるように可変抵抗器を調整する。その時の電流は、31 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 4500 rpm 位にしたとき、出力は 14 V で 35 A なくてはならない。

- c) DUCELLIER 7562 A
 又は PARIS-RHONE A12M 5
 又は SEV-MARCHAL FRED 70 220 302 オルタネーター
 - エンジン回転を 900 rpm 位にし、可変抵抗器で電圧を 14 V にしたとき、電流は 11 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 1700 rpm 位にし、可変抵抗器で電圧を 14 V にしたとき、電流は 26 A なくてはならない。
 - エンジン回転を 4500 rpm 位に上げたとき、出力は 14 V で 33 A なくてはならない。
 - これ等の出力が得られないときは、ベルトとベルトの張りを点検し、ベルトが悪くない場合はオルタネーターをオーバーホールする。
 - エンジンを止める。
 - バッテリーのアースケーブルを外してから測定器具を取外して、コードを元通りに取付け、最後にアースケーブルをバッテリーに取付ける。

ボルテージ レギュレーター

諸元

全タイプ:

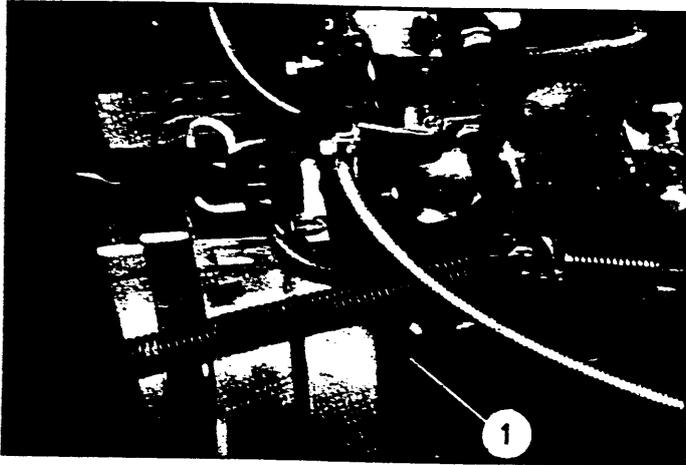
チリル式 (単板振動接点式) レギュレーター

DUCELLIER : 8366A

又は PARIS-RHONE : AYC 213

又は SEV-MARCHAL : F14V

14127



◆ボルテージレギュレーターの点検

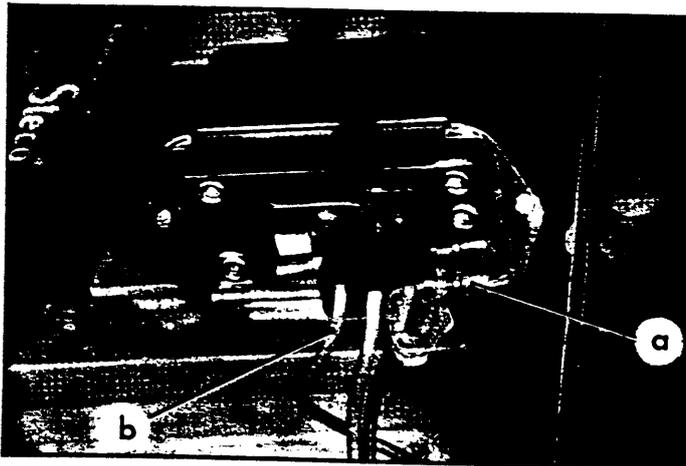
重要: レギュレーターの配線は正しく接続すること。

- a) 中央のアスターミナルは変形させない。
接続不良により作動不能の原因となる。
- b) コード (b) の色がオルタネーターの出力コードと合っていることを確認する。

註: レギュレーターの点検は、完全充電されたバッテリーを使用して行なうこと。

1. バッテリーのアースケーブルを外す。
- ◆ 2. オルタネーターの出力ターミナル“+”(1) のコードを外す。
3. 電流計を直列に、可変抵抗器を並列に次のように接続する。
 - 電流計の“+”ターミナルをオルタネーターの“+”ターミナルに接続する。
 - 電流計の“-”ターミナルを、オルタネーターから外した出力コード (黒色スリーブ) に接続する。
 - 可変抵抗器を電流計の“-”ターミナルとアース間に接続する。
4. 電圧計を充電回路に並列に接続する。(レギュレーターはバッテリーの上に乗せる。)
 - 電圧計の“+”ターミナルをレギュレーターの“+”ターミナル (a) 部に接続する。
(レギュレーターのアースにショートさせないように注意する。)
 - 電圧計の“-”ターミナルをアースさせる。
5. バッテリーのアースケーブルを取付ける。
6. 回転計をセットする。
7. エンジンを始動し、アイドル回転にする。
8. イグニッションスイッチをすばやく一旦切り、すぐ入れる。(レギュレーターの磁気を取除くため)
9. 点検している間はエンジン回転を約 2800 rpm にしておく。
可変抵抗器をゆっくり上げて行き (戻さないこと) オルタネーターの出力を増加させる。電圧は変化しても、必ず 13.8~14.4V 以内でなければならない。(気温 20°C ± 5°C)
- 註: 電圧は気温 10°C につき平均 0.2 V の割合で反比例する。
電圧がこの規定内にはないときはレギュレーターを取替える。
10. エンジンを停める。
11. バッテリーのアースケーブルを外してから測定器具を外す。
12. オルタネーターに出力コードを取付ける。
13. レギュレーターを元の位置に戻してからバッテリーのアースケーブルを取付ける。

14128



バッテリー

全車 (1972年 2月まで) 12V 150/30A/h	全車 (1972年 2月以降) 12V 175/35A/h	GSXとGSX 2 12V 225/45A/h	FR20ヒーター装備車 12V 200/40A/h
STECO : 71500 TUDOR : 6DK54 FULMEN : AS 309L	STECO : 71754 TUDOR : 6DH54 FULMAN : AS 309M TEM : L 109	STECO : 72256 FULMEN : AS 309 X	STECO : 72040 TUDOR : 6DH54 F FULMEN : AS 309 S DUCELLIER : 9450 A

スターター モーター

諸 元

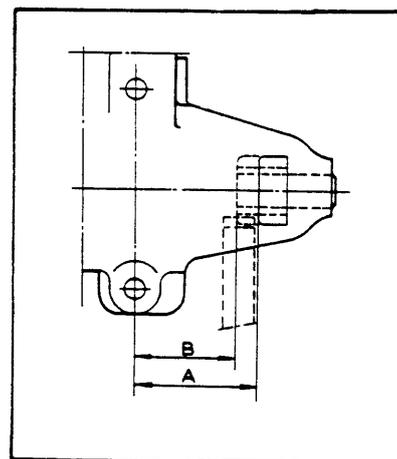
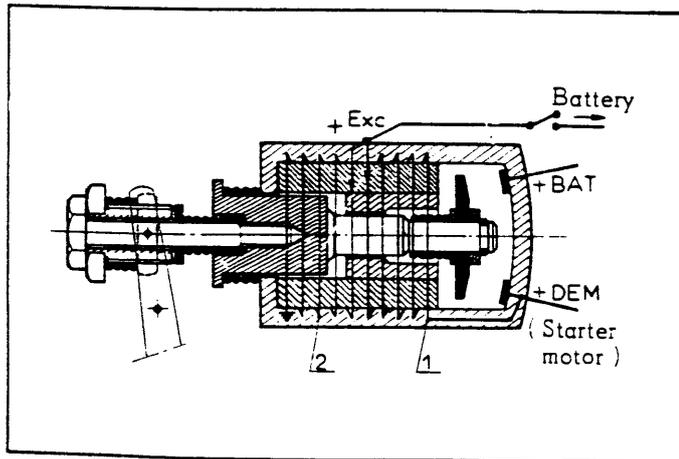
12Vソレノイドスターター、予接合ピニオン型

スターターモーターの種類	PARIS-RHONE D8E. 103	DUCELLIER 6208 A, B,	DUCELLIER 6217A, B, C, D
ソレノイド: プルインコイル(1)の抵抗 (太巻線使用, フィールドコイルに直列配線) ホールドコイル(2)の抵抗 (細巻線使用, 並列配線)	0.3 Ω 1 Ω	0.24 Ω 1.08 Ω	
スターター 抵 抗	0.011 Ω	0.0087 Ω	0.01 Ω
ローター コミュテーター使用限度(研削後直径)	35mm	30mm	
ブラシ 使用限度(長さ)	7 mm	7 mm	
スターター ピニオン 調整: スターターピニオンの位置, (図参照) ソレノイド休止時 ソレノイド作動時	A = 47.7 ± 0.3 mm B = 38.3 mm以下	+ 0 A = 48.5 - 1.2 mm B = 37.5 mm以下	

註: プルインコイル(1)の回路は、フィールドコイル、ローター及びブラシを通してアースされる。

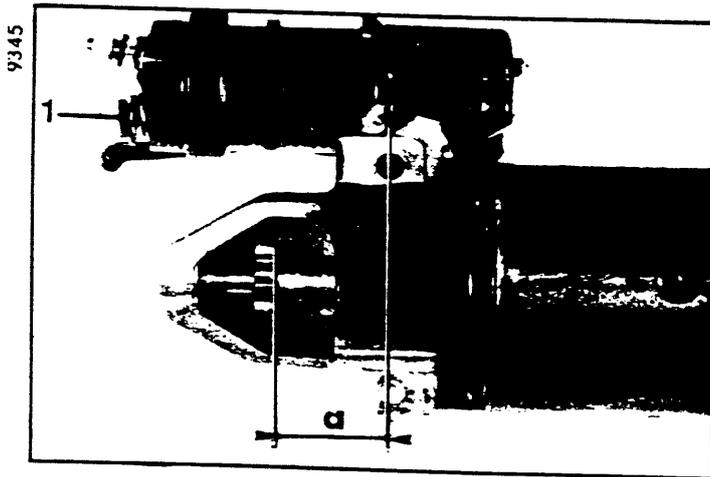
スターターモーターの点検

スターターモーターの種類	D 8 E , 103	6208 A, B,	6217A, B, C, D
1. 車上で点検(バッテリーは完全充電) a) ピニオンを固定した時の電流(ストール電流) b) スターター回転中の電流(スターター使用中)	350 A 90~110 A	260 A 90~110 A	320 A 90~110 A
2. テストベンチでの点検 a) 無負荷電流 b) 1000 rpm 時の平均トルク この時の電流 c) 最高出力 規定トルク この時の電流	<50 A 0.5 kg-m 220 A 625 w 0.3 kg-m 170 A	42 A 0.4 kg-m 200 A 460 w 0.2 kg-m 150 A	50 A 0.5 kg-m 240 A 610 w 0.3 kg-m 180 A



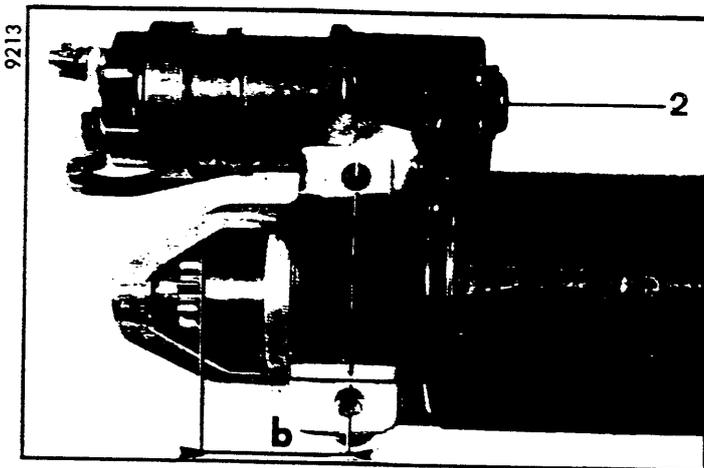
ドライブピニオンの調整

DUCELLIER 6208 A, B, 6217 A, B, C, D, スターターモーター



註：この作業はスターターモーターを取外して行なう。

1. プラスチックプラグ (2) を外す。



2. 次のようにしてソレノイドを励磁する。

a) 12Vバッテリーの“+”ターミナルからソレノイドの供給ターミナル (平ターミナル) へコードを接続する。

b) バッテリーのターミナルからソレノイドの DEMターミナル (1) へコードを接続する。
これでピニオンは噛合い位置となり、ここで (a) 寸法を測定する。

$a = 37.5 \text{ mm}$ 以下

3. バッテリーからのコードを外す。
ピニオンはフリーの位置に戻る。ここで (b) 寸法を測定する。

$b = 47.3 \sim 48.5 \text{ mm}$



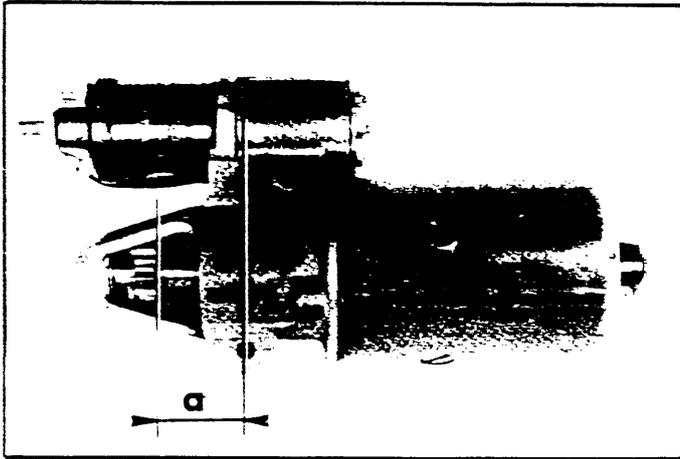
4. この寸法になるようにソレノイドのスリーブ (3) で調整する。

調整しても規定寸法にならない場合は、スターターモーターをオーバーホールする。

5. プラスチックプラグ (2) を取付ける。

9215

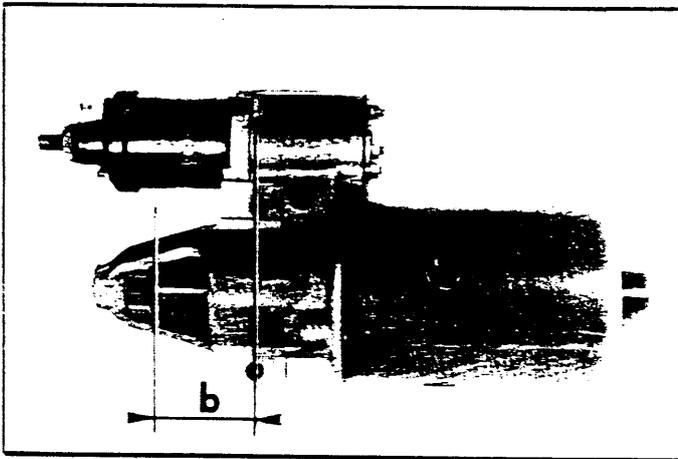
クランクピニオンの調整
PARIS-RHONE D. 8E 103 スターターモーター



1. スターターモーターを取外す。
2. 次のようにしてソレノイドを励磁する。
 - a) 12Vのバッテリーの“+”ターミナルからソレノイドの供給ターミナル（平ターミナル）へコードを接続する。
 - b) バッテリーのターミナルからソレノイドの DEMターミナルへコードを接続する。

これでピニオンは噛合い位置となりここで (a)寸法を測定する。

$$a = 38.3 \text{ mm以下}$$



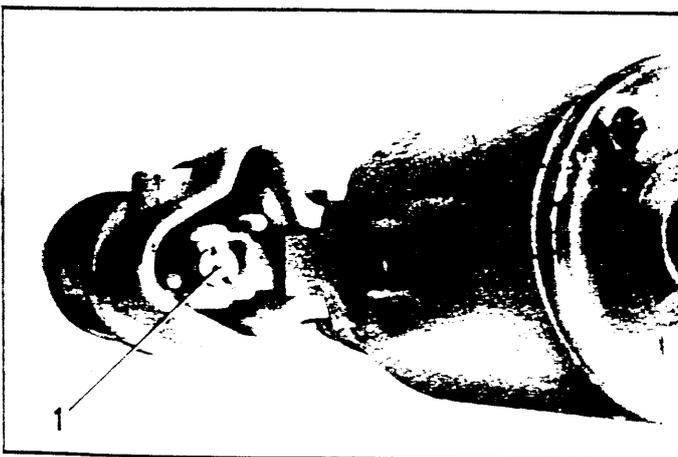
3. バッテリーからのコードを外す。ピニオンはフリーの位置に戻る。ここで (b) 寸法を測定する。
$$b = 47.4 \sim 48 \text{ mm}$$

4. この寸法になるように、ソレノイド固定フランジを外してスリーブ (1) で調整する。

調整しても規定寸法にならない場合は、スターターモーターをオーバーホールする。

5. ソレノイド固定フランジをガスケットを使って取付ける。

6. スターターモーターをエンジンに取付ける。



ヘッドランプの調整

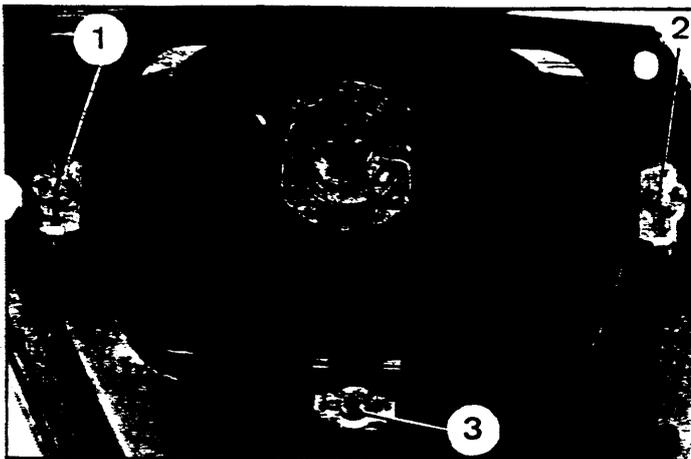
“REGLOSCOPE”又は“REGLOLUX”の測定器を使用して

1. 調整時の状態

走行の状態にして行なう。

- タイヤ空気圧と車高が正常であることを確認する。
- 車を水平な場所に置く。
- エンジンをアイドリングにし、手動車高コントロールをノーマル走行の位置にする。
- テスターをヘッドライトの前面の同じ平面上に置く。

8625



2. 水平方向の調整（左右の調整）

ロービームを点灯する。

スクリーン上に照射される光軸の形状は、破線になる。
(V形)

この二つの線の接点がスクリーン上の垂直線上にくるように、ノブ(1)と(2)を回して調整する。

3. 垂直方向の調整（高さの調整）

ロービームを点灯する。

スクリーン上に照射される光軸の水平形状の部分が、スクリーンにしるされた範囲に入るようにノブ(3)を回して調整する。

4. セッティングの点検

ハイビームを点灯する。

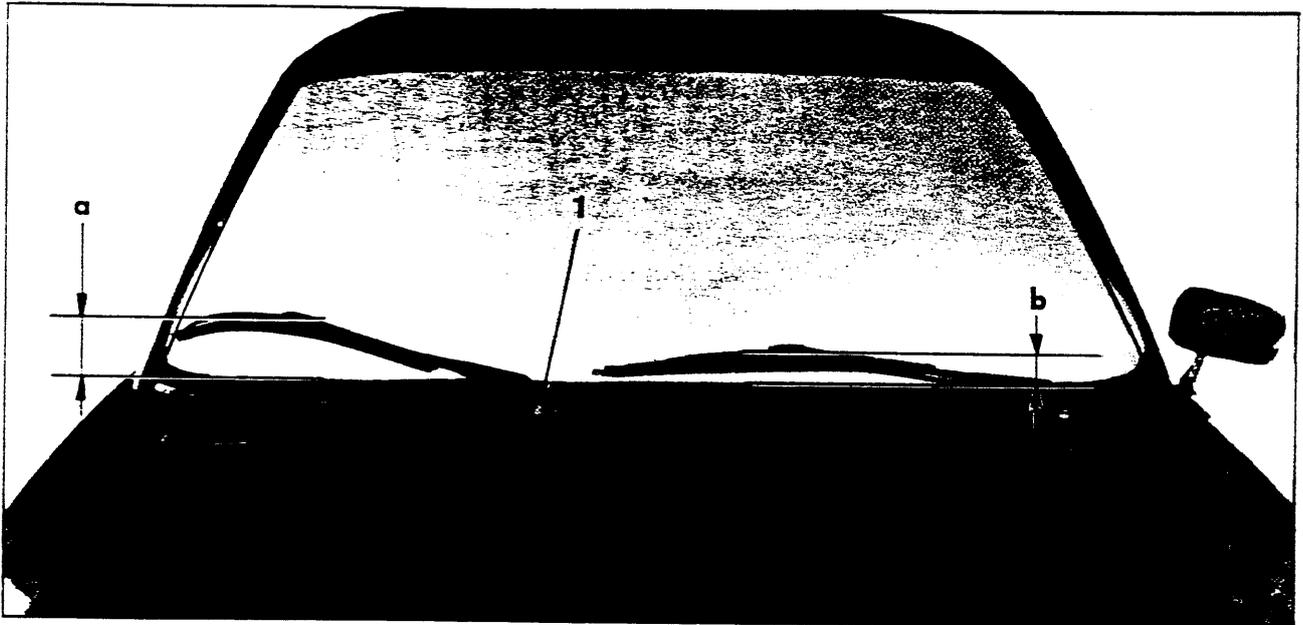
ランプの焦点は、測定器のスクリーン上のマークを照射していなければならない。

註：照射された光の形状の中に暗いシミがあったら電球を取替える。

5. 反対側のヘッドランプを調整する。

ワイパー アームの調整

8780



ワイパーモーターを自動停止の位置にしておいて、次の寸法に調整する。

$$a = 60 \pm 10 \text{ mm}$$

$$b = 35 \pm 10 \text{ mm}$$

aとbの寸法は、ブレードのリンクピンとフロントウィンドのシーリングの上側との間隔である。

ナット(1)をゆるめて、シャフト上のアームの位置を変えて調整する。

ナット(1)の締付けトルクは 0.9 kg-m